

し、天草市民の健康寿命を日本一とするための施策を総合的に進めてまいります。

国民健康保険の運営については、年々増加する1人当たりの医療費の伸びの抑制が大きな課題となっております。レセプトや健診情報等を活用した医療費分析等による「データヘルス計画」を策定し、糖尿病性腎症の重症化を予防するなど、効果的な保健事業の実施により医療費の適正化に取り組んでまいります。

快適な生活環境づくり

水道事業、下水道事業については、これまで大型の投資事業が中心に行われてきました。

平成25年度末には路木ダムが完成し、水道事業での投資事業については一定の目途がたち、湧水に悩まされてきた地域でも安心して安定的な給水が可能になり、各地区の水質も改善されました。

社会保障・税番号制度については、平成25年5月の法案成立を受け、同27年10月には個人番号および法人番号の付番と通知が開始されます。

その後も同29年度の全国連携開始まで、さまざまな取り組みが実施されますが、本市におきましても、国が示すスケジュールに合わせ、平成26年度に住民基本台帳システムの改修、平成27年度以降にその他のシステムの改修を行ってまいります。



▲4月1日に給水が始まった県営路木ダム（河浦町）

これにより、水産加工などに必要な水需要の増加にも対応が可能となり、水産振興の一翼を担える体制も整備されたものと考えます。

今後は、水道施設の維持・管理を中心に行うことになり、下水道、簡易水道は多くの施設があり、維持・管理費の増大が懸念されます。

そこで、水道施設の一体的な管理を行い、各地区の施設の廃止・統合を含め経営の効率化を検討してまいります。

また、水道未普及地域については、安定的な飲料水確保の施策として、小規模水道施設補助金の拡充による対応を図ってまいります。

下水道事業では、4つの特別会計で12カ所の処理場を運転・管理しており、昭和50年代に供用を開始した施設については、

大規模な更新を行う時期を迎えています。

また、浄化槽市町村整備事業においても、更新の時期を控えており、下水道のすべての施設で、維持・管理費の増大が懸念されますので、各施設の長寿命化や企業会計移行等の経営改善に取り組んでまいります。

しかし、上下水道の料金収入においては、近年の人口減少、節水機器の普及等で、減少が続いており、経営の効率化だけでは、維持・管理費や資本費をまかなうことが厳しくなっています。

今後は、上下水道料金それぞれが、市内で同じ料金になるよう調査・検討を行い、事業運営の経営健全化を旨とし改定・統一を図ってまいります。

市立病院については、4病院と御所浦地区の3診療所があります。

平成26年度からの「第2期市立病院改革プラン」に基づき、「市民が必要とする医療を提供し、市民に信頼される病院および診療所を旨とする」ことを基本

理念とし、病院経営の健全化を図ってまいります。

医師確保を重点課題とした経営改善策を今後も継続して取り組み、市民の皆様へ安全・安心の医療提供ができますよう努めてまいります。

危険家屋については、老朽化や管理が適正に行われていない空き家等で、外壁の剥離や倒壊の心配があるなどの相談が増加しています。

所有者等に対する適正管理の啓発を行うとともに、老朽危険家屋等除去促進事業補助金を創設し、危険家屋の除去を進めることにより、市民の安全と地域環境保全を進めてまいります。

文化振興については、市民が文化芸術に触れ、文化活動に参加していただくため、各文化施設を拠点として文化団体等と連携した事業を実施してまいります。

郷土の文化継承は大きな課題となっておりますが、次代を担う子どもたちへ引き継ぐことを目的に「あまくさ子ども芸術祭」

を開催し、子どもたちの郷土愛の醸成と文化・芸術活動の実践発表の場をつくってまいります。

文化財保護については、市内には国指定史跡棚底城跡をはじめとして、多数の文化財がございます。

これらの貴重な文化財は、先

地域を担う人づくり

学校教育については、基本目標のひとつに「夢や希望をもち、自ら学び心豊かに生きる人づくり」を掲げ、将来、児童・生徒が国際社会の中で生きるために必要な資質と能力を高める取り組みを進めていくことで、国際化に対応できるグローバルな人材の育成を旨としてまいります。

そのために、本年度から段階的に小学校の教育課程に「英会話科」を創設し、低学年から英語教育を実施することにより、

人から受け継いだ財産として適切に保存・管理してまいります。

文化財は、本市固有の宝として、観光あるいは地域振興の核となる可能性を秘めておりますので、文化や歴史を軸とした観光、交流が促進されるよう積極的に整備を行い、公開、活用を進めてまいります。

児童のコミュニケーション能力の基盤を培い、国際化に対応した人材の育成を図ってまいります。

また、市内の公立幼稚園においても、歌やゲームなどに英語を取り入れ、英語に慣れ親しむ活動を行ってまいります。

学校統廃合については、引き続き「天草市学校規模適正化推進計画」に基づき、本市の未来を担う児童・生徒が、安全かつ安心して教育を受ける環境の整備を図ってまいります。



▲市スポーツ推進委員によるニュースポーツ普及の取り組み

スポーツの振興については、市民一人ひとりがスポーツ活動を通じた健康増進を実現できるような環境整備に努めてまいります。

そのため、スポーツ推進委員の方々と連携を図ったニュースポーツの普及や社会体育施設の整備に取り組んでまいります。